

第13回 花とアコーディオンコンサート

2021年11月7日（日）、千葉アコーディオンサークルのコンサートに行ってきました。千葉市花の美術館の一部を演奏会場に設えての会場は開場と同時に満席になりました。

オープニングは「世界に一つだけの花」、久しぶりに生のアコーディオンの音はいい！と感じました。続いての「ディズニーメドレー」の演奏中にどこからともなく、モンキチョウが会場のお客さんの上空を曲に酔いしれるかのように飛んでいたのが印象的でした。気が付いたお客さんも、きっと暖かい気持ちになったと思います。

プログラムは、オープニングの合奏2曲の後は、重奏・独奏と続き、普段の練習の成果をみなさん発揮されていました。最後も合奏2曲。

「ラデッキー・マーチ」は、曲が始まったと同時に手拍子が起こり会場に一体感が生まれました。司会を引き受けた、指揮、指導の森先生が、最後の曲「男はつらいよ」は、本来なら歌って欲しいですが、コロナ禍の中なのでハミングでとお話があり、演奏が始まると誰とは無くハミングが始まり最後はみんなでハミングになり暖かい雰囲気になりました。あっという間の2時間、素敵な時間を過ごしました。

終了後の茶話会に参加させていただき、コロナ禍の中での千葉アコのコンサートまでの取り組みの大変さやみなさんの奮闘を聞くことができました。神奈川や都内からも聞きに来ていた仲間もいいコンサートだったと感想を言っていました。千葉アコのみなさんの今後のご活躍を楽しみにしています。

<築山>

写真：主催者より提供

プログラム紹介

<合奏>

1. 世界に一つだけの花
2. ディズニーメドレー
ミッキーマウス・マーチ
チム・チム・チェリー
星に願いを
小さな世界

<重奏>

3. アメイジング・グレイス

<独奏>

4. Stand Alone「坂の上の雲」より

<重奏>

5. ポル・ウナ・カベサ

<独奏>

6. 帰ってきたツバメ

<重奏>

7. YOU RAISE ME UP

<独奏>

8. INDIFFERENCE

<重奏>

9. 夜明け

10. 峠の我が家

<合奏>

11. ラデッキー・マーチ

12. 男はつらいよ

